



# 安積山

郡山市立日和田小学校  
学校便り No.8  
令和4年4月28日  
文責：校長 伊藤孝行

## 明日は「昭和の日」・3連休に入ります。



明日は「昭和の日」で、そこから今年のゴールデンウィークが始まります。その「昭和の日」は、この名前になるまでには、実は3回も変わっていたのです。

4月29日の名称を下の表に年代順にまとめてみましたのでご覧ください。

### 【4月29日の移り変わり】

年 代	名 前
1926年～1948年	天長節（てんちょうせつ）
1949年～1988年	天皇誕生日
1989年～2006年	みどりの日
2007年～現在	昭和の日

昭和天皇は緑（自然）を好まれたので、亡くなった後は「みどりの日」として祝日となりました。

2007年からは、「昭和の日」となりました。これは、昭和は日本が大きく変わった時代だったのを記念し、「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをはせる日」として祝日となりました。

## ウクライナ報道に不安を抱く子どもへ

ロシアのウクライナ侵略を巡る報道を見ると、大人でも不安を感じます。子どもは、大人の反応や報道を通して不安や恐れ、ストレスを抱える可能性があります。

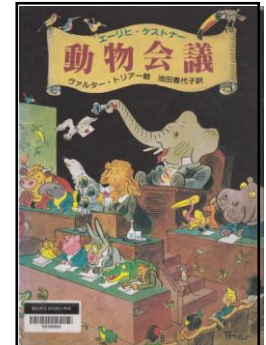
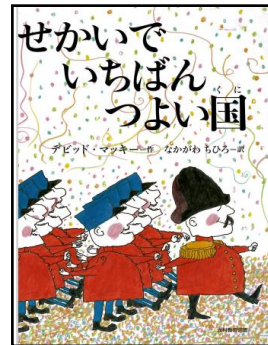
1年～3年の子どもは、ウクライナ侵略の意味を理解するのは難しいので「国と国が戦うこともある」ということが伝われば十分です。

4年～6年の子どもは、自分なりの考えを持ち始めますので、子どもの考えを聞くときは、気持ちを受け入れ「それは違う」などと否定することはやめましょう。

ウクライナの人々が大変なのに、普段通りの生活することに罪悪感をもつ子どもには、「いつも通り楽しいことをしても大丈夫だよ」と声をかけてください。また、誰かの役に立つと感じること

がストレスを小さくすることもあります。募金や避難した人への援助など、子どもと一緒にできることを考えてみるのも良いことです。

衝撃的な映像は強い印象を与えてトラウマになるので、テレビやYouTubeなどで長時間または繰り返し見せないように注意してください。



図書室に「せかいでいちばんつよい国」「動物会議」という絵本があります。絵本を通じて「平和」を考えることができますので、お子さんと一緒に読んでみてはいかがでしょうか。

## 連休中の事故防止へのお願い（道路横断）！

日本自動車連盟（JAF）から、「信号機のない横断歩道」における、歩行者優先（自動車停止率）について実態調査の結果が公表されました。

ベスト3都道府県と停止率		
第1位	第2位	第3位
長野県 72.4%	兵庫県 57.1%	静岡県 54.1%
ワースト3都道府県と停止率		
第1位	第2位	第3位
宮城県 5.7%	東京都 6.6%	岡山県 7.2%
第15位福島県 27.0%	全国平均 21.3%	

私たちの福島県は15位で27.0%ですが、これは、4台中3台の車は横断歩道に歩行者がいても停止しないという結果です。

日和田小の学区内には、松の大橋の下から日和田駅に向かう横断歩道のように、信号機がない横断歩道が何カ所もあります。

連休中は、他県から観光客も訪れ交通量が増えます。信号機があっても横断歩道があっても、道路を横断するときは車の動きに注意しましょう。